

# 子ども一人ひとりが必ず主役の運動会、成功裡に終わる！(運動会NO. 1)

～子どもたちのやる気と元気が雨雲を吹き飛ばす！ご家族の皆さん、応援ありがとうございました～



9月29日(土)に、本園園庭で運動会が行われました。台風24号の影響により朝からあいにくの雨模様。実施するかどうか悩みましたが、天気予報を信じ時間を早めて行うことにしました。

8時15分に園児が登園し、8時30分に全員が入場門に並び始めました。オープニングは、星野源さんの「ドラえもん」の歌に合わせて、園児全員によるダンスです。子どもたちの大好きな歌なので、大きな声で歌いながら踊る子も多く本当に楽しそうです。



次は開会式です。司会進行はすべて年長組のお友だちです。本園の特色の1つに「いつも子供が主役」というものがあります。「いろいろな行事や日常の保育活動において、一人ひとりに必ず主役を経験させることにより子どもたちの自信や意欲を育てる」というねらい(自己有用感=セルフ・エスティームの育成)に基づいて行っているものです。運動会では、開閉会式の司会進行や用具の準備・片付け、競技の補助などを、年長さん全員で分担し、誰もが責任のある立場(主役)が経験できるように配慮しています。(午前中見に来られた小学校の



校長先生から、「こんなことまで園児がするのはですか。すごい試みですね。感動しました。」という言葉いただきました。)

開会式では、理事長先生や父母の会会長さんのあいさつの後、雨雲を吹き飛ばすような大きな声で「運動会の歌」を全員で歌いました。最後は、年長さん3人による「誓いの言葉」です。次のような内容の言葉を大きな声で堂々と言うことができました。「僕たち、私たちは、今日の運動会を楽しみにして



ていました。一生懸命力いっぱい頑張ることを誓います。転んでも泣きません。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、最後まで応援してください。」

演技開始です。初めは「準備体操」です。毎朝行なっている「キッズ体操」なので自信をもって動いています。年少さんも、ばんび組さんも以前より大きな動きができるようになりました。



次は「かけっこ」。年長組⇒年中組⇒

年少組の順番で行ないました。「幼稚園児にはコーナーを曲がることは難しいこと」と言われていますが、全員が上手に曲がってゴールまで走り切ることができました。

※ 1回目の「運動会の様子」については以上です。次は、年長さんの「組体操」や年中さんの「バルーン」の演技について紹介したいと思います。

【写真】(上)開会式の司会進行役のきりん組のお友だち。(2段目)元気いっぱいの選手宣誓！(3段目)組の名前を呼ばれて「ハイ」と大きな声で返事する「うさぎ組」。(4段目・5段目)喜びいっぱいでゴール。(下)走って後片付けをする年長組さん。

